

平成21年2月4日

各位

上場会社名 東洋鋼板株式会社
 代表者 代表取締役社長 田中 厚夫
 (コード番号 5453)
 問合せ先責任者 執行役員 管理本部総務部長 大谷 憲史
 (TEL 03-5211-6200)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年7月30日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	135,600	6,900	7,000	4,300	42.67
今回発表予想(B)	121,300	4,100	4,300	2,200	21.83
増減額(B-A)	△14,300	△2,800	△2,700	△2,100	――
増減率(%)	△10.5	△40.6	△38.6	△48.8	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	119,342	5,196	5,096	3,367	33.42

平成21年3月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年4月1日～平成21年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	121,800	5,100	6,000	3,900	38.70
今回発表予想(B)	108,000	2,600	3,500	2,100	20.84
増減額(B-A)	△13,800	△2,500	△2,500	△1,800	――
増減率(%)	△11.3	△49.0	△41.7	△46.2	――
(ご参考)前期実績 (平成20年3月期)	104,615	3,827	4,559	2,427	24.09

修正の理由

平成20年秋以降、世界経済は同時減速し国内経済も急激に悪化しております。先行きにつきましても世界的な金融危機、景気の一層の下振れ懸念など、深刻な状況にあります。電気電子、建築、自動車、機械など各産業とも需要が大きく減退していることから、当社の電気・電子部品用材料、建築用材料、自動車部品・機械部品用材料を中心に当初の想定より大幅に受注が低迷しております。併せて円高が急速に進行した影響などにより、通期の業績予想を修正いたします。

(注)上記に記載した予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき当社で判断したものであります。予想に内在する様々な不確定要因や今後の事業運営における内外の状況変化等により、実際の業績は予想数値と異なる場合があります。

以上